

日本代表ジュニアにも選出  
目標は東京オリンピック!!



日本代表として国際大会にも出場した得意種目のサーブル

大内選手  
関東学生リーグ昇格を  
目指し大活躍!!!

フェンシング部

サーブルジュニア  
国内8位!

「国際大会で世界との差を痛感  
東京五輪を目指して自分を鍛える」  
大内拓徳選手(米沢東高校出身)  
政経学部 経済学科2年

リーグ1部昇格を目指すフェンシング部。日本代表に選出され、フェンシング部エースとして活躍する大内選手に話を聞きました。

「ランキング戦でサーブルのジュニア8位となり、日本代表選手に選出されました。昨年11月に初めての国際大会となった『ジュニアワールドカップ・ドイツ大会』に出場しましたが、フランスの選手に敗れ1回戦敗退という悔しい思いをしました。世界の強豪選手と戦うとテクニクやスピードよりもパワーの差を感じる事が多く、大会後はウェイトトレーニングを多く取り入れるようになりました。

3月にはヨルダンで開催された『2014カデ&ジュニアアジア選手権』に出場。予選プールで2勝し決勝トーナメント(1回戦シード)に進出しましたが、2回戦で優勝した中国の選手に敗れ28位という結果でした。ドイツでの経験を踏まえ、上位入賞を狙って



グ昇格を



米沢東高校にバレー部がなかったため、高校からフェンシングを始めたという大内選手だが、高校2年次には東北大会優勝を果たしている

いた大会なので悔しさが残りまし  
た。今後は、また国際大会に出場  
できるような国内のランキング戦で  
勝ち残っていきたいと思えます。

当面の目標は拓大フェンシング  
の1部リーグ昇格(団体です。念  
願の1部昇格と、自分自身は国際  
大会で活躍できる選手になり、  
2020年の東京オリンピック出  
場を目指します」

目標は1部リーグ昇格  
応援よろしく  
お願いします!

拓大フェンシング部(部員  
16名)は関東学生連盟リーグ  
に所属し、フルーレ、エペ、  
サーブルともに現在2部。1  
部昇格を目指し、部員一同厳  
しい練習に励んでいます。応  
援よろしくお願いします!

選手のスビードやテクニク、  
勝利の雄たけびは迫力  
満点です! フェンシングに  
詳しくない人でも、試合を生  
で観戦すればきっと好きに  
なると思います。

フェンシング部 主将  
さくらい わこう  
櫻井 和巧 選手  
政経学部 経済学科4年  
(合川高校出身)

ひとくくモ  
フェンシングの基本ルール

フェンシングのルールを簡単に説明すると、フルーレ、エペ、サーブルの3種類の武器があり、これがそのまま種目名となっています。フルーレとエペには「攻撃権」があり、剣を持って向かい合った両選手のうち、先に腕を伸ばし剣先を相手に向けた方に「攻撃権」が生じます。相手がその剣を払ったり叩いたりして向けられた剣先を逸らせる、間合いを切って逃げ切るなどすると「攻撃権」が消滅し、逆に相手が「攻撃権」、すなわち反撃の権利を得ることになります。勝敗は通常15ポイント先取で決まります。

フルーレ  
有効面は胴体のみ(背中を含む)。攻撃方法は突きのみ。攻撃→防御→反撃→再反撃といった瞬時の技と動作の応酬(剣のやりとり)が見どころ。

エペ  
有効面は全身(足の裏も有効)。攻撃方法は突きのみ。前腕からつま先、機を見て接近戦へ。スピーディかつ変化に富んだ試合展開が見どころ。

サーブル  
有効面は上半身のみ。攻撃方法は突きと斬り(カット)。斬りの技が加わるので、よりダイナミックな攻防が見られる。

- 2014年度 第67回  
関東学生フェンシング連盟  
リーグ戦(2部) 試合結果  
駒沢体育館
- 男子フルーレ 3位  
[5/12-13]  
1位 慶應義塾大  
2位 専修大  
3位 拓殖大学(2部残留)  
4位 立教大  
5位 國學院大  
6位 東京大
- 男子サーブル 1位  
[5/20-21]  
1位 拓殖大学(入替戦進出)  
2位 慶應義塾大  
3位 日本体育大  
4位 学習院大  
5位 東京大  
6位 青山学院大
- 男子エペ 4位  
[5/22-23]  
1位 慶應義塾大  
2位 中央大  
3位 東京農業大  
4位 拓殖大学(2部残留)  
5位 立教大  
6位 学習院大

拓大男子サーブルの入替戦は6月8日(日)に青山学院大学相模原キャンパスで開催予定。みんなで声援を送ろう!